

広がる未来へ

たはらエコ・ガーデンシティ構想

●田原市の節電実績（7～9月）

田原市では、「たはら節電大作戦」として、7月から9月の電気使用量のピークカットを推進してきました。市役所本庁舎では、消費電力総量についても前年度比15%の削減を目指し、節電に取り組みました。

市役所本庁舎・赤羽根市民センター・渥美支所・小中学校での3か月間の節電実績を報告します。



市役所本庁舎・赤羽根市民センター・渥美支所・小中学校全校とも平成22年度と比較して、大きな節電効果を得ることができました。今後も、エレベーターの稼働基数の制限や照明の一部消灯を行い、節電の取り組みを継続していきます。

7～9月の節電実績(電気使用量) (kWh)

施設	平成23年度	平成22年度	削減量	削減率
市役所本庁舎 (目標:前年度比15%削減)	322,320	410,808	88,488	△21.5%
赤羽根市民センター	35,723	49,739	14,016	△28.2%
渥美支所	116,225	153,347	37,122	△24.2%
小学校(20校)	385,040	438,800	53,760	△12.3%
中学校(7校)	253,983	288,012	34,029	△11.8%

●たはらエコチャレンジ宣言登録者数
個人1632人・事業所74か所(10月末現在)

▼田原市節電対策本部事務局(エコエネ推進室)

☎23局7401 FAX23局0180

RRR Reduce Reuse Recycle

省資源とリサイクル

43

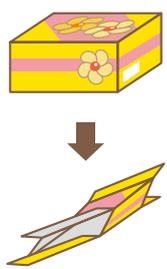
ゴミゴモンとリサイクルレンジャー

ごみとして出されるものの中には、分ければまだ資源となるものが多く含まれています。今回は、資源となるもの、ならないものについてお知らせします。



※資源になります！
◆「もやせるごみ」に多く含まれています

●紙製の菓子箱、ティッシュの箱など
紙以外のものを取り除き、開いて雑誌と一緒に縛って出せます。

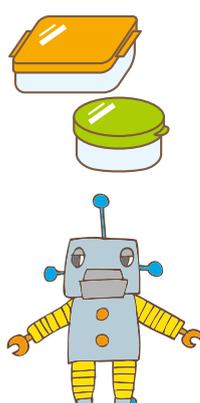


●プリント・テスト・ダイレクトメールのチラシなどの紙類
クリップなど金具を取りはずし、雑誌と一緒に縛って出せます。

●洗剤・シャンプーなどの容器
すすいで乾かしてからプラスチック容器類で出してください。

※資源になりません！
◆「プラスチック容器類」に多く含まれています

●洗剤の計量スプーン、プラスチック製品、プラモデルの部品枠やプラスチック製のおもちゃ
大きなおもちゃや、大型のプラスチック製品は「もやせないごみ」で。あとは全て「もやせるごみ」で出してください。



ごみの分け方・出し方パンフレットで確認し、分別にご協力ください。



▼清掃管理課
☎23局3538 FAX23局0180